

ご提案

発明発見エンジン

Roboken

買い切り 500万円（税別） ／ 独立に構築した2系統をセットで1件

テーマを入れると、案を出し、その案を検証し、残ったものだけを返します。

貴社の環境に置いて、貴社の資産としてお使いいただけます。

結論

先に申し上げます。以降はその根拠です。

01 案を「出す」道具ではなく、出した案を「確かめて落とす」道具です。

02 独立に構築した2系統をセットでお渡しします。同じテーマを両方に投げて見比べられます。

03 価格は買い切りで500万円（税別）。期間課金ではありません。非独占です。

04 内部の仕組みは開示しません。ご説明するのは、入力と出力、および提供条件です。

05 精度・新規性・権利非侵害・事業効果は保証しません。判断材料を先に開示します。

01

なぜ、いま必要か

案を出すことは、もう難しくありません。

難しいのは、出てきた案を思い込みなく落とすことです。

課題

止まっているのは、やる気ではありません。

01

発想できる人が足りない

新しい案を出せる人は、どの会社にも数人しかいない

その数人が忙しくなった瞬間に、探索は止まる。採用しようにも市場に出てこない

02

良し悪しが分からない

案は出るが、どれが有望かを判断する材料がない

声の大きい案か、前例のある案が残り、本当に効く案は検証されないまま消える

03

検証まで手が回らない

確かめるには時間と手間がかかる

「やってみないと分からない」で止まった案が、毎年積み上がっていく

この三つは、人を増やしても解けません。増やせないから止まっているためです。

生成AIでは埋まらない一段

「AIに案を出させる」は、もう試されています。

問いを投げれば、案はいくらでも返ってきます。問題は、その案が正しいかどうかを、AI自身が確かめてくれないことです。

もっともらしい文章が並び、読んだ人が「たしかにそうかも」と思う。そこで止まり、誰も検証しないまま企画書になる。この一段が埋まりません。

Roboken の軸足

案を出すところではなく、
出した案を確かめて、
確かめに耐えなかったものを
落とすところ。

出てくるのは「たくさんアイデア」ではありません。検証を通過した少数と、通過しなかったものが「なぜ落ちたか」の記録です。

02

何をお渡しするか

内部の仕組みは開示しません。

ご説明できるのは、入れるものと、出てくるものです。

入力と出力

中央の箱の中身は、開示しておりません。

入力（貴社にご用意いただくもの）		出力（Roboken が返すもの）
01	解きたいテーマ（一文で結構です）	検証を通過した案
02	達成したい目標（数値でも、状態の記述でも）	通過しなかった案と、落ちた理由の記録
03	守らなければならない条件（法令、予算、人員、設備、社内規程、業界規制）	非技術者向けの解説書／技術者向けの仕様書／論文形式の文書
04	使えるデータがあれば、そのデータ（なくても着手できます）	検証に使ったデータ、動かせるデモ、組み込み用のAPI

※ 内部の処理内容、使用している技術の詳細、判定の基準は開示しておりません。ご購入後は、運用に必要な手順書の一式をお渡しします。

終わったあとに、読める形で残ります

検討が人の頭の中で終わると、担当者が異動した瞬間に消えます。

残るもの

何のために

解説書（非技術者向け）	決裁者・役員会に、そのまま説明できるようにするため
仕様書（技術者向け）	実装や外部委託の要件定義に、そのまま使えるようにするため
論文形式の文書	学会発表・申請書の下敷きにするため
検証データと検証条件	第三者が同じ手順をなぞって確認できるようにするため
デモ（動かせるもの）	「動いている」ところを見せて合意を取るため
API（組み込み用）	既存の業務システムに接続するため
落選した案の記録	同じ検討を来年もう一度やらないため

※ 成果物の構成はテーマにより異なります。精度・完成度、特定目的への適合性、第三者の権利非侵害は保証しません。

1つではなく、2つお渡しします

見方の違う2人の担当者に、同じ課題を渡すようなものです。

2系統

独立に構築したエンジン

同じテーマを両方に投げて、出てきたものを見比べられます

1件

ライセンスの単位

2系統セットで1件として扱います。追加費用はありません

買い切り

期間課金ではありません

引渡し後は、貴社の環境で継続してお使いいただけます

数を出せること自体が、価値になります

ただし、増やしてよいのは、線の内側だけです。

1件ずつ丁寧に作ると、年に数件が限界です。Roboken はテーマを差し替えながら回すことを前提に作られており、検討の件数そのものを増やせます。一方、件数を増やせば、境界に触れる案も出てきます。

守る線

運用上の扱い

第三者の知的財産権	公開されている文献・特許情報を照会し、近い先行例がある場合は記録に残したうえで人が判断します（自動で「侵害なし」と断定しません）
法令・社内規程	テーマごとに守るべき条件として最初に登録し、これを満たさない案は成果物に含めません
効果の表示	検証していない効果を、検証済みのように書きません。どこまで確かめたかを成果物に明記します
データの取り扱い	利用が許諾されたデータ・公開データ・合成データの範囲で扱います

※ 第三者の権利を侵害しないことを保証するものではありません。権利関係の最終的な判断は、貴社および専門家によるご確認をお願いしております。

03

検証事例

合成データによる検証です。実運用の結果ではありません。

都合の良い数字だけを見せないための注記も、あわせてご覧ください。

地方中規模大学の経営を解かせた例

授業料を上げない。補助金の増額を前提にしない。研究時間を削らない。そのうえで5年目に黒字にする。

－9.50%→+2.24%

5年目の単年度収支差額比率

差 +11.74ポイント（推定幅 +10.31～+13.25、信頼水準95%）

39.3%→62.3%

5年目に黒字となった大学の割合

仮想の大学1,000校のうち、最後まで使わずに取り置いた300校で1回だけ測定

0.0%

守るべき条件への違反

授業料の値上げなし。学生教員比・研究時間の比率は変化なし

この結果の読み方

取り置き

手元のデータで良い数字が出るまで調整を繰り返せば、たいていの案は良く見えます。そうならないよう、300校ぶんは最後まで開けずに置き、結論が固まってから一度だけ当てました。

守った条件

収益を上げるために、授業料を上げたわけでも、教員を減らしたわけでも、研究時間を削ったわけでもありません。何を守るかを先に決めてから解かせた結果です。

※ 仮想の大学1,000校ぶんの合成データを用いた検証です。実在の大学のデータは使用しておらず、実機・実運用での検証は行っておりません。実運用で同等の結果が得られることを保証するものではなく、世界最高水準であるとも主張しておりません。

都合の悪いことも、記録に残ります

この一枚を外さないでください。

- 01 同じ手間の範囲で複数の案を比べたところ、公表されている取り組みを組み合わせた対照案のほうが良い数字を出した局面もありました。その事実も記録に残しています。
- 02 出てきたのは、目新しい打ち手の発明ではありませんでした。すでに知られた三つの打ち手を、「授業料も補助金も増やさない」という条件のもとで組み合わせた運営モデルです。
- 03 公開されている学術文献・特許情報のデータベース6種に照会し、個々の打ち手が既知であることを確認したうえで、新しいと言える範囲を限定して記載しています。
- 04 検証に生き残る案が1件も出ないこともあります。良い結果が出るまで調整を繰り返す使い方は、この製品ではできません。

04

ご提供条件

借りるのではなく、持っていただきます。

先に、できないことも書いておきます。

ご提供条件

項目	内容
ライセンス料	500万円（税別） 買い切り（一括）。期間課金ではありません
構成	独立に構築した2系統をセットで1件としてご提供します
ライセンスの性質	非独占。他のお客様にも同一の条件でご提供します。提供数の上限は設けません
使用期間	期間の定めはありません。現行バージョンを継続してお使いいただけます
改変	貴社の運用に合わせて改変していただけます
引渡し	入金確認後10営業日以内に、電子的な方法でお渡しします
受入確認	引渡し日から14日以内。手順書どおりに動作しない場合は是正します
導入支援	オンラインでの導入説明を1回（90分程度）。導入手順書・運用手順書をお渡しします
サポート	引渡し日から90日間、メールでのご質問に回答します（回数・時間の上限なし）
別途必要な費用	計算機環境、通信回線、貴社が自ら契約する基盤サービスの利用料

保証しないこと

ここを曖昧にしたまま導入いただいても、双方にとって良い結果になりません。

× 成果物の精度・完成度

× 第三者の知的財産権を侵害しないこと

× 世界最高水準（SOTA）であること

× 論文・補助金の採択

× 特定の目的への適合性

× 新規性があること、特許を取得できること

× 実機・実運用での同等の結果

× 売上・利益その他の事業上の効果

そのうえで、何をどこまで確かめたのかを、成果物の中に書き残します。確かめていないことを、確かめたように書かないこと。これが本製品の設計方針です。

導入の流れ

01

秘密保持契約

ご検討にあたり、まず秘密保持契約を締結します

04

お支払い

請求書発行日の属する月の翌月末日までにお支払いいただきます

02

ご説明・ご質問

提供条件・重要事項説明書をお渡しし、ご質問にお答えします

05

引渡し・導入説明

入金確認後10営業日以内にお渡しし、オンラインで導入説明を行います

03

ご契約

ライセンス契約書を締結します

06

受入確認・サポート

引渡し日から14日以内にご確認いただき、90日間サポートします

まずは、1テーマだけ解かせてみてください。

実際のテーマを1件お預かりし、解かせた結果をご覧ください。検証の結果とその読み方をお渡しします（提案手法そのもの、成果物の一式、エンジンの内部の仕組みはお渡ししません）。

株式会社ロボケン

support@roboken.ai / 発明発見エンジン Roboken（ロボケン）